

MOSとはマイクロソフト・オフィス・スペシヤリストの略称。パソコンには欠かせない、ワード、エクセル、パワーポイントのスキルに関する資格試験をMOS試験と呼ぶ。そして全世界で実施

されているMOSの受検者のうち、優秀な学生を対象に行われるのがMOS世界学生大会である。今年の日本代表の1人に選ばれた。「もともとは学校のカリキュラムにMOS試験のための授業があり、就職に有利と思って受検しました」。

パソコンは決して得意ではなかった。しかし「成績優秀者はランキングに載るよ」という先生の言葉に、「かなりの負け

ず嫌い」と語る寺尾さんのやる気に火がついた。「やるからには1番になりたい。誰よりも早く正確に打てるよう練習を繰

り返しました。対象期間である昨年の4月8日から今年の3月末までに、国内でMOS試験を受けた者は約2万

7千人。うち各部門の成績上位者20人が表彰され、さらに上位3人の希望者が「1次選考通過者」として世界大会出場

るため乗り気ではなかったというが、次第に「世界にいつてみたい」との思いが高じ挑戦すること。2次選考は小論文と

今日の顔



「MOS世界学生大会2011」の日本代表に選ばれた 寺尾 瑞希さん

大原情報ビジネス専門学校
(0A経理ビジネスコース2年)

「決勝戦は応用問題が多いのでワード機能のトレーニングを重ねています。就職活動も同時進行ですが、いろいろな経験ができるのが嬉しい」。

をかけた2次選考に挑む。ワード部門で満点を取った寺尾さんは文句なくその資格を得た。当初は就職活動と重な

面接。まっすぐに人を見つめ、思いのたけをはっきりと語る寺尾さんが高評価だったことは想像に難くない。みごと日本代表の5人に選ばれ、ワード部門の出場者として、8月1日と2日にアメリカ・サンディエゴで開かれる決勝戦にのぞむ。